



2019年4月24日

各 位

上場会社名 株式会社T&K TOKA
 代表者 代表取締役社長 増田 至克
 (コード番号 4636 東証第一部)
 問合せ先責任者
 常務取締役管理本部本部長 北條 実
 (TEL 03-3963-0511)

業績予想の修正に関するお知らせ

2018年11月2日に公表いたしました2019年3月期通期の連結業績予想および2018年5月7日に公表いたしました2019年3月期通期の個別業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

業績予想の修正について

2019年3月期通期連結業績予想数値の修正(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	50,910	1,140	1,870	1,260	53.60
今回修正予想(B)	49,660	370	1,100	630	26.80
増減額(B - A)	1,250	770	770	630	
増減率(%)	2.5	67.5	41.2	50.0	
(ご参考) 前期実績 (2018年3月期)	47,942	1,911	2,659	2,047	87.16

2019年3月期通期個別業績予想数値の修正(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	41,800	1,400	1,780	1,390	59.16
今回修正予想(B)	40,980	560	870	640	27.23
増減額(B - A)	820	840	910	750	
増減率(%)	2.0	60.0	51.1	54.0	
(ご参考) 前期実績 (2018年3月期)	40,513	1,230	1,743	1,354	57.67

修正の理由

通期の連結業績につきましては、国内における出版需要の減少により平版インキの売上が減少したこと、また、中国の環境規制強化による化学品の供給量減少等の影響で原料価格が急速に高騰したこと及び海外子会社の業績も同様の理由で予想を下回ったことにより、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が予想を下回る見通しとなりました。

通期の個別業績につきましては、出版需要の減少が顕著で平版インキの売上が減少したことにより売上高が当初予想を下回る結果となりました。また、中国の環境規制強化による化学品の供給量減少等の影響で原料価格が急速に高騰したことにより、営業利益、経常利益、当期純利益が予想を下回る見通しとなりました。

本資料における業績予想については、発表日時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上